



防水・防塵対策だけでは、湿度や結露による故障から電気機器を守ることはできません。

国土交通省 新技術情報提供システム (NETIS)登録製品 NETIS登録番号:KT-180094-VE

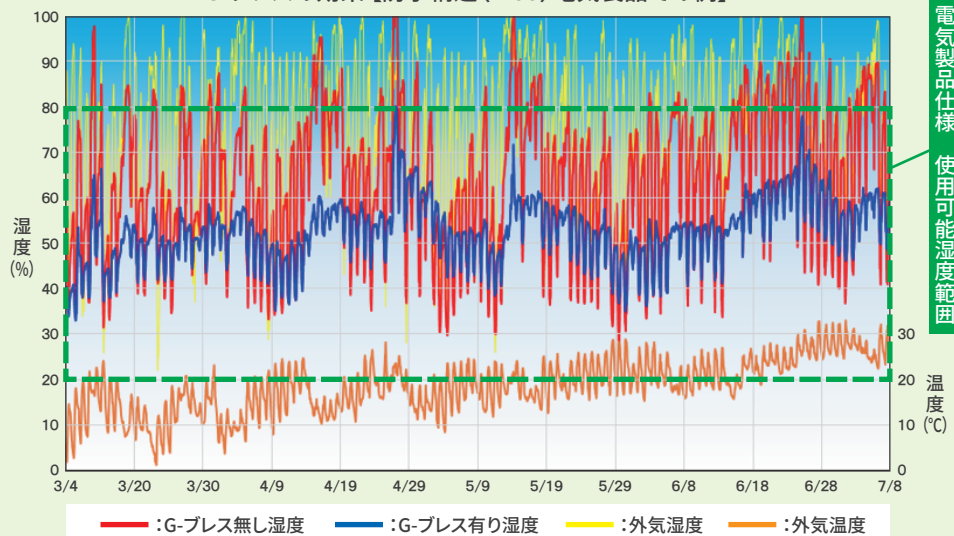
設備へのG-ブレス施工例



【測定条件】

- ・同一仕様の防水構造 (IP55) 設備×2
- ・一方にG-ブレスMサイズを設置
- ・温湿度ロガーで温度と湿度を測定
- ・測定期間4ヶ月

G-ブレスの効果【防水構造 (IP55) 電気製品での例】※1



屋外に設置した防水構造の電気機器の電源が突然落ちる、または接触不良や絶縁抵抗値が低下する等のトラブルの経験はありませんか？ これらは主に結露に起因する現象ですが、密閉された防水構造にも関わらず結露が発生することは、不思議に思えるかもしれません。しかし、設備内の湿度は雨や雪など天気の影響だけでなく、温度が下がると上昇し、電気製品仕様の作動範囲を超えた湿度下で使用することで電気製品はジワジワとダメージを受け、ある日突然、故障が発生してしまうのです。

結露防止シート G-ブレスは、このような課題を解決するために開発され、すぐれた調湿機能によって湿度の上下変動を抑え湿度や結露による故障を未然に防止する設備保全アイテムで、電力を必要せず、RoHS指令にも適合した環境にやさしいエコロジー製品※2です。

POINT

1

**驚異の調湿機能で
結露をシャットアウト！**

すぐれた調湿機能により、湿度が上昇すると吸湿によって湿度を抑え、逆に湿度が下がると、吸湿した水分を空气中へ戻すことで、湿度の急激な上下変動を抑えます。(上図グラフ中の青線がG-ブレス有り)

POINT

2

**長寿命&
メンテナンスフリー**

これまでの除湿製品と異なり、電力等を使わずに吸湿と放湿を繰り返すことで長期間※3の利用が可能のため、電力コストも不要となり、交換などメンテナンスコストが低減でき、脱炭素にも貢献します。

POINT

3

**施工場所を問わない
高い汎用性**

薄くて軽く、曲げられるシート状で、わずかなスペースでも設置可能。4種類のサイズをご用意しています。



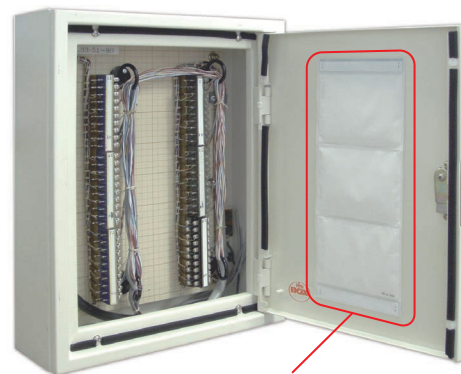
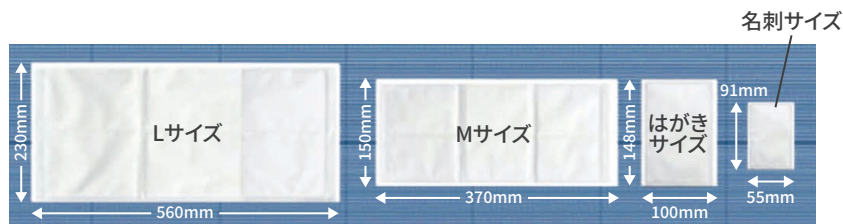
※1 G-ブレスの効果測定の実例であり、効果を保証するものではありません。

※2 Type II 環境ラベル「AT-ECO」対象商品 CO2 排出量削減効果 https://www.ntt-at.co.jp/company/kankyo/at-eco/eval_g-breathe.html

※3 通信インフラ設備において約 10 年間、性能を維持した実績があります。使用可能期間は設備の構造や温湿度、水蒸気量など、設置環境により異なります。



社会インフラや公共工事等で活用効果が認められ、NETIS VE評価を得ている製品です。



通信専用端子盤へのG-ブレス施工例

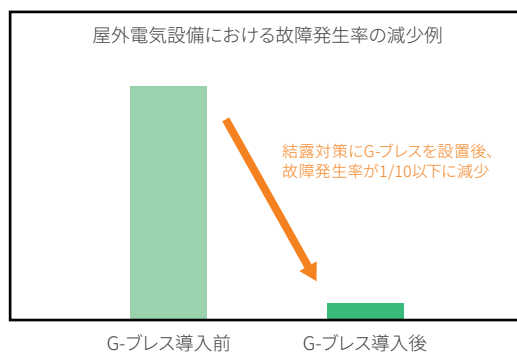
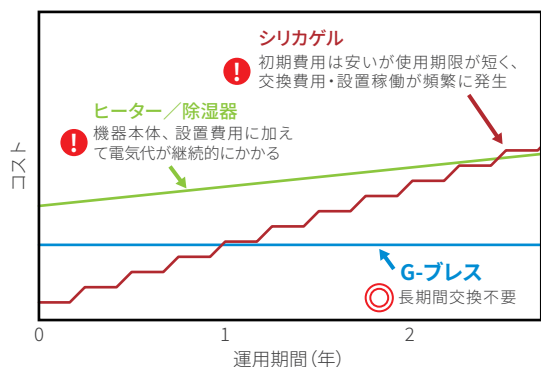
● 導入実績

通信／電力／放送／鉄道／道路／船舶／公共施設の電気設備
機器／接続箱／制御盤／配電盤／工場の製造装置／ドアホン／
IoT／アンテナ／レーダー／監視カメラ／蓄電池／計測器など

品名	サイズ(mm)	重さ(g)	適用容積(L)/枚*	販売単位(枚)
G-ブレス L	560×230×3	130	400	5枚
G-ブレス M	370×150×3	50	150	10枚
G-ブレス はがきサイズ	100×148×1	10	25	30枚
G-ブレス 名刺サイズ	55×91×1	3	7	30枚

*適用容積は密閉された設備での使用目安です。設備の構造や温湿度、水蒸気量など、設置環境により異なります。

他製品とのコスト比較と導入効果



※導入する設備の構造や環境条件によって効果は異なります。

適用例と使用上の注意

- ・電気機器の湿度や結露による故障対策に
- ・空調機が無い場所での湿度や結露による故障対策に
- ・容易に保守作業ができない場所の湿度や結露による故障対策に
- ・製品内部の湿度の上下変動を調湿し設備機器の延命対策に
- ・湿度が低い、高いを嫌う製品や楽器や美術品等の保管に
- ・交換を要する除湿材、高湿時吸湿・低湿時放湿からの買換えに

【使用上の注意】

- ・本品を施工する設備に浸水のおそれがある場合は、その防止措置を施してからご使用ください。
- ・適用容積は密閉空間での使用目安です。環境条件により異なります。
- ・本品は機器類の故障防止を保証するものではありません。

202301C

お問い合わせ

<https://www.ntt-at.co.jp/product/g-breathe/>



※記載された社名、各製品名等は、各社の商標または登録商標です。※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。※カタログ記載内容 2023年1月現在